

1. 件名：「GNS Gesellschaft für Nuklear-Service mbH 特定兼用キャスクの設計の型式証明申請に関する面談について」

2. 日時：令和6年1月16日 11時05分～11時15分

3. 場所：原子力規制庁 8階北会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

渡邊安全規制管理官、岩澤安全規制調整官、寺野管理官補佐、

松野上席安全審査官、櫻井安全審査官

GNS：最高技術責任者

GNS Japan 株式会社：最高技術責任者 他3名

5. 要旨

(1) Gesellschaft für Nuklear-Service mbH（以下「GNS」という。）及びGNS Japan株式会社（以下「GNS-J社」という。）から、令和5年12月14日対面審査会合による指摘事項を踏まえて、現在の審査体制の状況及び今後のスケジュールについて説明があった。

(2) 原子力規制庁から、GNS及びGNS-J社に対して、今後、審査体制の強化の状況及び指摘事項に対する回答状況等を確認しながら、書面審査会合から公開の審査会合へ移行できるかどうか判断する旨伝えた。

(3) GNS及びGNS-J社から、了解した旨回答があった。

6. その他

提出資料

・今後の説明スケジュール

以上